

令和6年度事業計画書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

特定非営利活動法人キッズバレイ

1 事業実施の計画

第12期となる令和6年度は、前期までに種をまいた事業を確実に育てていくことに軸を置き事業を実施していきます。

受託事業として、桐生市移住支援フロント「むすびすむ桐生」、桐生市屋内遊戯場「キノピーランド」、桐生市こどもすこやかホットライン、群馬県女性のための寄り添い支援事業を継続して実施していきます。助成事業としては、赤い羽根共同募金の支援を受け「グリーンケア・ネットワークぐんま『ことのは』」の事務局としての活動を継続していきます。また、認定NPO法人全国こども食堂支援センターむすびえが休眠預金活用制度における資金分配として公募した2022年度「地域の居場所のトータルコーディネート事業—官民協働で暮らしの安心を創造する—」の採択を受け実行団体として実施している「共助社会の実現に向けたつながる居場所事業」を実施していきます。

自主事業である、カタログギフト「桐生物語」、シェアオフィス「1000」及びコワーキング&コミュニティスペース「ココトモ」、シェアキッチン、おみやげ自動販売機にも注力することで、キッズバレイを身近に感じてもらうと共に、地域経済の活性化にも寄与していけるよう事業展開を行います。

今年は団体の基盤強化にも注力し、人事労務面や財務面での施策を講じると共に、コンプライアンスを遵守した透明性を高く活動できる団体になるよう取り組みをしていきます。夏頃には団体初となるクラウドファンディングにも挑戦していきたいと考えています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容
キッズハウス事業	平日の日中に自由に遊ぶことができるスペースです。 ※令和5年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から玩具の貸し出しは実施せず
きりゅうアフタースクール事業	地域の大人を市民先生として、子どもたちに多様な体験の機会を提供しています。 ※令和5年度は主催なし。
ユースセンター事業	地域の居場所づくりの一環として、ココトモにて夕方～夜間に中高生を対象に「夜ココ」を開催しました。地域の企業や大学生など、多世代が集う機会となっています。
NPプログラム	桐生市より委託を受けて、NPプログラム（完璧な親なんていない）を実施。
ままのWAステーション事業	子育て中ママと子どもが困ったときに孤立せずに気軽に相談したり助け合えるコミュニティづくりを行っています。
桐生市屋内遊戯場運営委託事業	桐生市より委託を受けて、桐生市屋内遊戯場「キノピーランド」を運営しています。専門スタッフが子育て相談に応じています。
グリーンケア事業	グリーンケア・ネットワークぐんま「ことのは」を立ち上げ、グリーン（悲嘆）に適應するための適切なサポート「グリーンケア」が身近にある地域を目指して、座談会や講演会等を実施。
群馬県委託事業	群馬県の委託を受け、不安を抱える女性への寄り添い相談支援事業「ぐんま・ほほえみネット」を東毛地区で運営。電話・メール相談やアウトリーチ型支援、女性用品の配布などを行いました。
情報発信	WEBサイト「おやここ」および、FM桐生でのラジオ番組での情報発信を行っています。

桐生物語	地域経済の活性化のためのカタログギフト事業。内容を刷新し、リニューアル版が完成しました。2023年11月より販売開始。
移住相談事業	移住相談窓口「むすびすむ桐生」を開設し、桐生市への移住定住を目的として、地域コーディネーターと連携し、移住希望者の相談に応じています。
コワーキング&コミュニティスペースの運営	桐生市本町のコワーキングスペースCOCOTOMO（コトモ）を開設し、地域のコミュニティのハブとしてつながりの創出を図っています。トルを地域の方々に開放しています。
シェアオフィスの運営	シェアオフィス「1000(セブ)」を新たに開設。既存施設のコトモとならび、起業支援のプラットフォームとして多様な働き方の創出を図っています。 月会員…8名、個室会員…5名
起業・創業支援事業	コトモを拠点に桐生市特定創業支援事業で定める創業支援事業者として、「経営」、「財務」、「人材育成」、「販路開拓」に関する勉強会の開催や、個別の創業の相談に応じています。
館林市委託事業	館林市より委託を受けて、館林在住・在勤者を対象に、スキルアップ講座や個別相談を開催。
在宅就労支援事業	子育て中の女性など、在宅で働くことができる環境を提供しています。
GROWCATION 事業	大人は安心して働きながら、子どもたちが地域の人々と交流しながら体験を通じて成長していく、新しいワークেশョンの企画・運営。

(2) その他の事業

事業名	事業内容
	特になし